

## “体軸性脊椎関節炎”は、 治療効果が期待できる難病の一つです

新潟大学医歯学総合病院整形外科 病院准教授 近藤 直樹

体軸性脊椎関節炎は、仙腸関節のX線基準を満たす強直性脊椎炎<sup>1)</sup>と、同基準を満たさない体軸性脊椎関節炎に大別されます。体軸とは頸椎、胸椎、腰椎、仙椎、仙腸関節ふくめての脊椎の総称です。

45歳未満で、3年以上持続する腰痛(Berlinの基準と呼ばれます)、HLA検査でB27陽性、腸炎症状、眼のブドウ膜炎、などが周辺症状として合併します<sup>2)</sup>。

鑑別としては、尋常性乾癬にともなう乾癬性関節炎や掌蹠膿疱症性骨関節炎にともなう病態で仙腸関節炎になる割合が22%存在することが著者らの報告で明らかになりました<sup>3,4)</sup>。

2014年に強直性脊椎炎は指定難病の一つとして認定されました。難病指定申請を行うことで各々の患者さんについては認定されています。

著者の所属が大学病院の整形外科の関節炎外来という性質上、末梢関節炎を伴う場合や、上述のように皮膚科から相談がくるケースもあります。小児科からの紹介症例もあります。患者さんの特徴としては、長年診断がつかず原因不明な腰痛や関節炎としてさまざまな科を転々としても診断がつかず精神的苦痛を抱えていること、受診までに相当な期間を要していること、朝は調子がわるくて午後になると調子がやっとでてくること、外見からはわかりにくいため、仕事や学校を故意に休んでいると周囲から思われがちなこと、などです。

診断は問診と理学所見(身体診察)、そして単純X線が基本です。補助診断として断層撮影(CT)あるいはMRI撮影で仙腸関節の変化を追跡します。

仙腸関節に画像異常を認めず、頸椎、胸椎(上位から下位、いずれにも起こり得ます)、腰椎だけに画像異常を認める場合もあり、注意が必要です。主に脊椎側面像で強直が生じていることを同定します。患者さんの訴える症状は様々であり、強直を認める脊椎レベルの疼痛、胸椎ですと肋骨の運動が制限され胸郭拡張制限(深呼吸がしづらい)、前方注視ができない、肩こりがひどい、肩甲骨の内側が激しく痛む、歩みにくい(歩容異常)、などあります。下記に自験例をお示しします(図1)。

2024年1月現在、NSAIDsで治療抵抗性の場合、日本国内では2つのTNF阻害薬(アダリムマブ、インフリキシマブ)、3つのIL-17阻害薬(セクキヌマブ、イキセキズマブ、ビメキズマブ)、および1つのヤヌスキナーゼ(JAK)阻害薬(ウパダシチニブ)の計6つの薬剤が保険診療上使用を許可されています。いずれの薬剤も当科では使用経験がありますが、患者さんのうち30%前後は第一に導入したこれらの薬剤で非常に良好に病状が安定します。しかし比較的若年にもかかわらず骨代謝回転が非常に低い症例<sup>5)</sup>や、経過で黄色靭帯骨化症による歩行異常で手術を要した症例<sup>6)</sup>などもあり、病状が安定した後もそのメンテナンスに細心の注意が必要です。若年性の強直性脊椎炎(16歳未満で発症の強直性脊椎

炎)に対してもTNF阻害薬の使用経験を有しております<sup>7)</sup>。

重要なのは、なんといっても正確な診断です。前述のような症状の患者さんがおりましたら新潟大学医歯学総合病院整形外科外来(リウマチ外来あるいは脊椎外来)までご紹介いただけますと幸いに存じます。

## 引用文献

- 1) van der Linden S, Valkenburg HA, Cats A. Evaluation of diagnostic criteria for ankylosingspondylitis. A proposal for modification of the New York criteria. *Arthritis Rheum.* 1984;27:361-8.
- 2) Rudwaleit M et al. The development of Assessment of SpondyloArthritis international Society classification criteria for axial spondyloarthritis (part II): validation and final selection. *Ann Rheum Dis.* 2009;68: 777-83.
- 3) Kondo N, Yamada M, Kakutani R. Chapter 1. The clinical characteristics and treatment status of psoriatic arthritis. *Psoriasis New Research* Edited by Aghaei S. Intech Open, p.3-12, 2022.
- 4) Kondo N, et al. Clinical characteristics and treatment status of pustulotic arthro-osteitis: A single-center study involving 51 cases. *J Dermatology* 2021;48 :1724-1730.
- 5) Kondo N, et al. Bone histomorphometric findings in ankylosing spondylitis: A Case report. *J Bone Biol Osteop* 2018; 4: 132-137.
- 6) Kondo N, et al. A case of advanced ankylosing spondylitis complicated with cervical myelopathy due to ossification of yellow ligament in which bone histomorphometry demonstrated delayed calcification. *Mod Rheumatol Case Rep* 2020; 4: 186–191.
- 7) Sakaguchi A, Kondo N, et al. A case of juvenile-onset ankylosing spondylitis effectively treated with tumour necrosis factor-alpha agents. *Mod Rheumatol Case Rep* 2024 (Feb 7 :rxae006 (in press)).



図1：50歳代女性。高度な肩甲骨内側および背部の疼痛にて受診。胸椎側面像ではわかりにくいものの、単純CT像と合わせてみると第7-10胸椎にかけて前縦靭帯の架橋形成がみられること(A)(B)、腰椎側面像では脊椎強直がないものの(C)、腰椎前後像で両側の仙腸関節の明らかな狭小化(グレード3)を認める(D)ことから、体軸性脊椎関節炎(強直性脊椎炎)と診断した。IL-17阻害薬(イクセキズマブ)を投与するも、好酸球性食道炎を発症し投与中止。以後TNF阻害薬(インフリキシマブ)にて経過を観察中である。本症例では、仙腸関節痛や腰痛を認めないものの、背部痛は残存している。仕事は休職中である。

## 難病医療ネットワークホームページのご紹介



難病に関するご相談・問い合わせや、研修会申込は当ネットワーク、ホームページよりできるようになりました。

ご活用ください。

新潟大学医歯学総合病院 ホームページ内 トップページ下段 バナーより

URL <https://www.nuh.niigata-u.ac.jp/nnan/>

## 令和5年度 第1回 難病医療ネットワーク医療従事者研修会実施報告

医療従事者研修会第1回目は、例年、難病医療ネットワーク事業の体制について理解を深めていただけるよう行政より情報提供をいただき、研修会後には、「夫々の機能や役割が理解でき今後に活用できる」と好評をいただいております。また講演は、皮膚・結合組織疾患を取り上げ、疾患の理解と支援を振り返る良い機会となりました。参加された方、ご協力いただいた皆様へ感謝申し上げます。

**日 時**：令和5年10月16日(月) 15時00分～17時00分

**方 法**：オンライン開催(Zoom)

**内 容**：○情報提供「新潟県難病医療提供体制について」

新潟県福祉保健部健康づくり支援課

○情報提供「難病患者支援者のためのハンドブックの活用について」

新潟市保健所保健管理課

○情報提供「新潟県・新潟市難病相談支援センターの事業紹介」

新潟県・新潟市難病相談支援センター

○講演1「薬疹を見逃さない～スティーブンス・ジョンソン症候群と中毒性表皮壊死症とは」

講師：新潟大学医歯学総合病院 皮膚科 講師 濱 菜摘先生

○講演2「天疱瘡・類天疱瘡」について

講師：新潟大学医歯学総合病院 皮膚科 助教 長谷川瑛人先生

**参加人数**：○84名(申し込み時の内訳)

職種：医師1人、看護師29人、保健師18人、理学療法士2人、介護支援専門員17人、MSW15人、福祉相談員1人、その他5名

### 参加者の声

- ・ 難病の医療提供体制、難病相談支援センターの役割がわかり、具体的な相談先であると理解した。
- ・ ガイドブックはサービスや制度利用の目安、ほかの制度との関係が網羅されわかりやすかった。
- ・ 薬疹は早期受診により重症化を防ぐことができると感じた。
- ・ 尋常性天疱瘡は口腔症状が随伴することが多いため臨床で頭に入れておくべき疾患であることが良く分かった。

### 編集後記

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、厚生労働省より「基本的感染対策の考え方」が打ち出され、各病院や施設により感染対策が異なっている状況です。現在も終息には至っておらず、新たな株も国内外で報告され、インフルエンザとともに冬季の流行期となっています。予断を許さない状況の中、難病支援に携わる皆様のご苦勞に感謝いたします。ネットワークへの意見、ご要望をお待ちしております。

### 新潟県難病医療ネットワーク

相談時間：月～金曜日 9時00分～16時00分（年末年始・祝日除く）

担 当：難病診療連携コーディネーター・難病診療カウンセラー

電話：025-227-0495 FAX：025-227-0357

〒951-8520 新潟市中央区旭町通一番町754 新潟大学医歯学総合病院 患者総合サポートセンター内（令和6年3月発行）